

志村大宮病院・ 茨城北西総合リハビリテーションセンター

【施設基準】

- ・脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
- ・運動器リハビリテーション料Ⅰ
- ・呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
- ・廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ
- ・がん患者リハビリテーション料

【スタッフ数】2024年4月時点

P T : 78名 公認心理師 : 3名
O T : 54名 アシスタント : 5名
S T : 15名

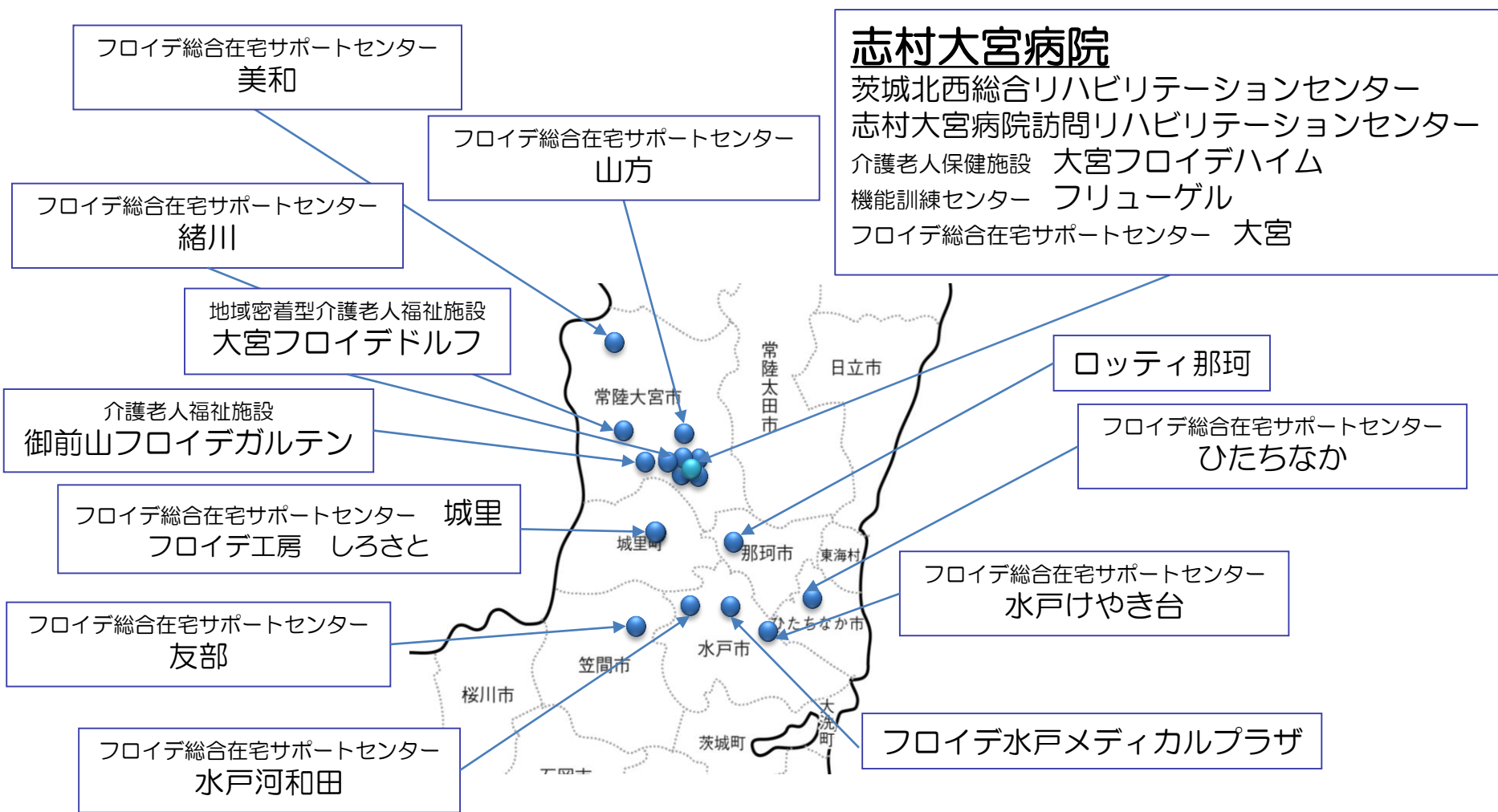


【茨城県地域リハビリ支援体制等】

- ・茨城県指定地域リハビリ研修支援センター
- ・茨城県指定地域リハビリ広域支援センター
- ・茨城県指定地域リハ・ステーション
- ・高次脳機能障害地域支援拠点病院

リハビリテーション専門職の配置先

茨城県央・県北西部において、医療保険領域・介護保険領域・障害福祉領域の事業所に療法士を配置しています。



リハビリテーション専門職が 携わる地域事業

高齢者

- 常陸大宮市一般介護予防事業
 - ・ あつまーれー教室
 - ・ げんきアップ教室
 - ・ スマイル教室
- ひたちなか市ときめき元気塾
- 笠間市通所型サービスC

こども

- 常陸大宮市こどもセンター
- 那珂市発達相談「すまいる」
- ひたちなか市発達相談「あそぼっか」
- 太子特別支援学校巡回訪問

キャリア形成支援について

リハビリテーション事業部グランドデザイン 入院～地域生活までの支援や勉強ができる事業体制

医療必要度

入院リハビリ

集中的な専門的リハビリテーション

- ・早期リハビリテーション
- ・機能改善,ADL向上
- ・在宅復帰支援（退院調整）
- ・福祉用具選択,住環境改修
- ・高次脳機能障害家族支援
- ・終末期リハビリ

外来リハビリ

退院後の継続的リハビリテーション

- ・退院後,集中的リハビリテーション
- ・自己練習定着（メンテナンス）
- ・相談支援

機能訓練センター

社会生活力向上

- ・職業前練習
- ・生活関連動作練習
- ・社会参加の推進

就労支援

職業リハビリテーション

- ・復職、再雇用に向けたトレーニング
- ・高次脳機能障害者の就労支援

街づくり

地域活性化と地域リハ

- ・役割創出、介護予防
- ・ヘルスプロモーション

訪問リハビリ

在宅での課題解決リハビリテーション

- ・在宅生活を継続するための課題抽出と解決
- ・自宅生活の安定化を図る
- ・社会参加の推進

老健入所

在宅復帰と認知症リハビリテーション

- ・多職種協働による生活課題解決
- ・認知症リハビリ

通所リハビリ

集中的なリハビリテーション

- ・退院後、集中的なリハビリテーション
- ・機能改善、ADL向上
- ・他者との交流

リハビリ機能強化型 デイサービス

生きがいづくり

- ・1日全てがリハビリテーション
- ・自己選択、自己決定

児童発達支援事業

子育て支援

- ・早期療育
- ・家族支援

地域

各個人に合わせたキャリア形成をサポート

年1回の人員配置(興味関心)アンケートや、
普段の仕事ぶりを基に、配属先や役割などを提案していきます。

経験年数	配属先	その他
1年目	入院リハ	臨床研究
2年目	通所リハ	学会発表
3年目	訪問リハ	学会発表
4年目	訪問リハ	
5年目	訪問リハ	学会発表
6年目	入院リハ	介護予防
7年目	入院リハ	介護予防
8年目	外来リハ 児童発達支援事業	臨床実習、臨床研究、新人教育
9年目	入院リハ 外来リハ	臨床実習、臨床研究、新人教育

ローテーション・教育研究タイプ

経験年数	配属先	その他
1年目	入院リハ	
2年目	訪問リハ	
3年目	通所リハ	
4年目	老健入所	
5年目	通所リハ	リーダー
6年目	通所リハ	リーダー

ローテーション・管理職タイプ

経験年数	配属先	その他
1年目	入院リハ	
2年目	入院リハ 外来リハ	
3年目	入院リハ	外来小児リハ
4年目	入院リハ	外来小児リハ
5年目	入院リハ 児童発達支援事業	外来小児リハ、リーダー
6年目	入院リハ	主任

病院・スペシャリスト・管理職タイプ

経験年数	配属先	その他
1年目	入院リハ	
2年目	通所リハ	
3年目	リハ強化デイ	介護予防
4年目	リハ強化デイ	
5年目	リハ強化デイ 訪問リハ	学会発表

生活期タイプ

※ほんの一例です

作業療法部門

人材育成と教育プログラム

新人・後輩教育
On the Job
Training

法人全体
研修会

リハビリ事業部
全体勉強会

常陸太田・
ひたちなか
医療圏勉強会

OT部門
勉強会

リーダー向け
勉強会

新人症例
発表会

ジョブ
ローテーション

資格取得
学会発表

新人教育プログラム

- ・座学 58テーマ(緊急時の対応、嚥下の基本など)
- ・On the Job Trainingによる指導(↓は上肢機能練習の例)

見学



模倣・実践



▪ On the Job Trainingによる指導(↓は移乗の例)



指導者

新人

直接指導を受けることで不安が解消されます。

- 終業時にはチーム毎に集まり、リハ方針や共有したい問題点などについて話し合います。
- 困りごとや不安は可能な限りその日のうちに解消します。



OTチーム

新人

作業療法部門勉強会・学会発表・資格取得

【作業療法部門勉強会】

高次脳機能障害、人間作業モデル、
CI療法、自助具・福祉用具、自動車運転
回復期のOTの専門性(MTDLPを中心に)
食事について、心不全について

【学会発表2023年度】

- ・茨城県作業療法学会
- ・日本作業療法学会
- ・リハビリテーションケア合同研究大会
- ・回復期リハビリテーション病棟協会研究大会

【認定資格等】

- ・介護支援専門員
- ・AMPS認定評価者
- ・MTDLP指導者
- ・認定作業療法士
- ・専門作業療法士(脳血管障害)
- ・学位(保健医療学修士)
- ・臨床実習指導者
- ・A-ONE 認定評価者

・日本作業療法士協会
生涯教育 基礎研修
修了を推奨しています。

・個人の興味・関心、
能力に応じて勉強会
や学会発表、認定資
格等の取得支援を
行っています。

・自分のやりたいことを
見つけ専門性を高め
る支援を心がけてい
ます。

作業療法士の活躍が求められる業務

多職種連携

ADL・IADL支援

退院支援



その人らしさを引き出す支援



ADOC(Aid for Decision-making
in Occupation Choice)

作業療法で目標とする作業を
決める際に用いるipadアプリ

生活行為向上マネジメント(MTDLP)

人々にとって目的や価値を持つ生
活行為へ焦点を当てた介入。



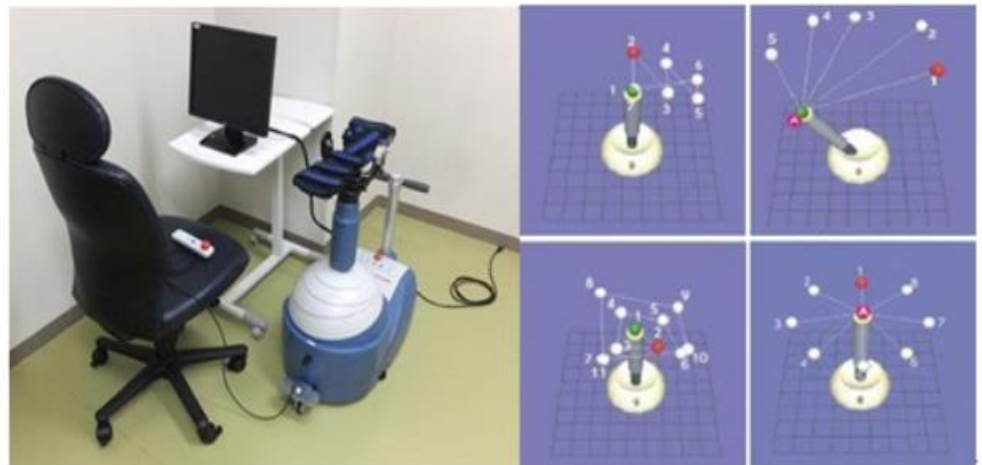
上肢運動麻痺改善のための支援①

電気刺激療法(IVES療法) 装具療法(手指伸展スプリント)

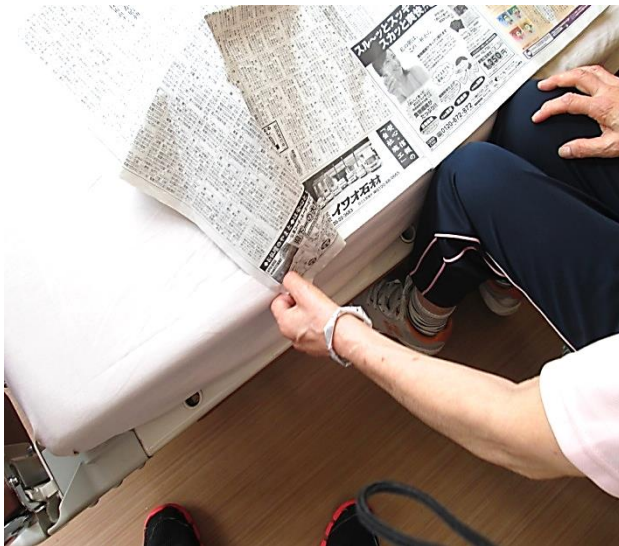


※ ボツリヌス療法を併用して上肢機能改善を図ることもあります。

ReoGo-J(上肢用ロボット型運動訓練装置)
2020年度導入



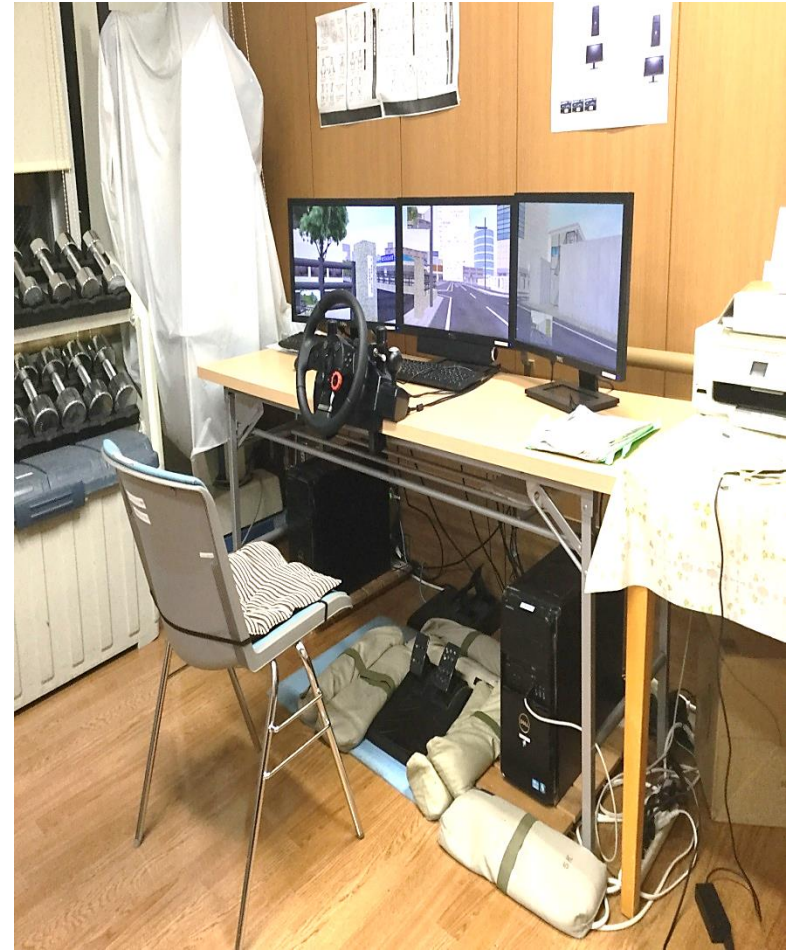
上肢運動麻痺改善のための支援② 病棟生活で麻痺手の使用を促し改善させる。



回復期脳卒中患者に対する麻痺側上肢自主トレーニングの効果 -CI療法の構成要素である
Transfer packageを活用して-JJCRS. 7. 45-50. 2016

脳損傷者の自動車運転再開支援

1. 運転に関する意向の確認(医師の診察)
本人・家族に対して、運転の目的や背景情報などを含めて意向を確認する。
2. 身体機能や脳機能の検査・評価
 - ・屋外歩行能力
 - ・高次脳機能
HDS-R、TMT、かな拾いテスト、
Kohs 立方体テスト、
Rey複雑図形検査
3. ドライビングシミュレーターの実施
実際にハンドルやブレーキの操作など
路上運転をシミュレートできる機器を使用して
評価する。
4. 医師の診察
運転に関する意向や検査結果をまとめ、医学的
側面から運転再開の可否について説明する。



高次脳機能障害者およびその家族のための支援体制

グリーンカフェ

～高次脳機能障害のある方を支える家族の会～

日頃、当事者を支援・サポートする家族同士が集まり、コーヒーや紅茶などを飲みながら、ゆっくり話をしたり、お互いの話に耳を傾けたりする。そして、少しでも前向きな気分になって自宅に帰っていただく、といったことを目的としている。作業療法士や公認心理師が企画運営している。



ファミリーサポート はなみずき

～高次脳機能障害相談支援事業～

作業療法士の鈴木孝治先生や担当スタッフと共に、当事者の状態を考え、一緒に話し合うことで、家族の不安やストレスを軽減させることを目的としている。

鈴木 孝治先生 プロフィール

所属: 金城大学 作業療法学科 教授



余暇支援(院内デイケア)



内容(OT担當時):
手工芸やレクリエーション
おしゃれ会(化粧・整髪等)
映画鑑賞会
演奏会

活動のポイント

- ・季節にあわせた内容や懐かしめるもの
- ・他者との交流がうまれやすいもの
- ・生活につながりやすいもの



【療法士の関わり方】

- ・一人一人の能力にあわせてサポート
- ・話題の提供や交流のきっかけづくり
- ・意欲や満足感を引き出す声かけ



自助具・福祉用具・環境支援



体圧分布を簡単測定 SRソフトビジョン

車いすクッション圧を測ろう

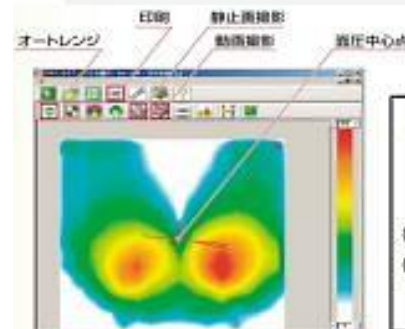
現場でのシーティングの可視化！

体幹リハビリ時のバランス確認に！



調整の効果を目で確認できる！

リハビリの効果確認、
モニタリングに！



利用希望の方は

- ①0295-54-1919までご連絡を
(もしくはサイボウズでメール
磯、浅野、佐藤宛まで)
- ②SRソフトビジョンを利用する日時を調整
- ③SRソフトビジョンを使用して
車いすのシーティングを行います

福祉用具を見て触って体験して
いばらきテクノエイドセンター

就労移行支援

●就労継続支援B型 非雇用型

一般企業での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービスです。

※福祉の作業所のようなイメージです。生産活動（作業）を行うことで知識や能力の向上を目指します。工賃が支払われます。

病院売店での実習



就労移行支援施設で行っている作業内容



外部受注 袋詰め



復職に向けた
実践的な作業



高次脳機能障害者対象の
グループワーク



食器洗浄



環境整備



カフェの清掃・接客

児童発達支援

児童発達支援・放課後等デイサービス「ロツティなか」

2017年4月、那珂市菅谷に児童発達支援事業所を開設

2019年3月に放課後等デイサービスを開始

経験豊富な保育士、児童指導員と共に、作業療法士がリハビリテーションの立場から個別支援計画に基づいた支援を提供している。



認知症を予防する

Freude Dementia prevention Cafe

フロイデ認知症予防カフェ

だれでも
参加
出来ます

毎月第4土曜日開催

10時～12時

場所: カフェテリアエルマウ

(コミュニティスペースみんぐらフラヨル)

(常陸大宮市上町353 常陸大宮駅徒歩5分)



コグニサイズ

認知症の予防知識を高めるカフェではこんな事やります

運動

頭を使い
脳を刺激しながら
運動します

- ①コグニサイズ(頭と体を使った運動をします)
- ②自宅でも出来る脳活性化の体操をお教えします
- ③認知症の話題(認知症を知り地域で暮らす)
- ④フリートーク(カフェでゆっくりして下さい)

ドリンク飲んでお菓子を食べて楽しくすごせるカフェです

相談

もの忘れが
心配な方
相談して下さい

【当日のメニュー】

コーヒー(ホット/アイス)	200円
アイスティ/ホットティ	200円
ウーロン茶	100円
りんごジュース	100円
ぶどうジュース	100円
手作りクッキー	130円
手作りラスク	150円
トロワフレールのケーキ	380円

※価格は全て税抜きです

会場はこちら↓



ミニ勉強会



ケーキとお茶の販売



医療介護福祉の専門スタッフをそろえました

作業療法士/社会福祉士/精神保健福祉士/介護福祉士/臨床心理士/看護師

【お問い合わせ・申し込み先】

0295-58-8020 (月～金曜日: 9時～17時) 担当: 栗原

企画主催: フロイデDAN 協力: 認知症疾患医療センター

認知症への支援② 認知症初期集中支援チーム

●認知症初期集中支援チームとは？

認知症が疑われる人や認知症の人のご自宅を訪問し、自立した生活をサポートするチームです。認知症の専門医と医療や福祉の専門職で構成しています。

常陸大宮市認知症初期集中支援チーム員



●認知症初期集中支援チームの対象者とは？

自宅で生活している40歳以上の人で、認知症が疑われる人や認知症の人。たとえば…

- ・認知症の診断を受けていない、または治療が中断している方
- ・医療サービスや介護サービスを利用していない方
- ・サービスを利用しているが、認知症による症状が強く、対応に困っている方



地域住民が活躍できる場所作りの支援①

- ここに来ると宿題がなんとなく終わっている
- 寺子屋の先生は手習師匠とする
- 手習師匠は誰でも良い(高齢者、障害者、地域住民、職員、学生、子供等々)
- 毎日、何かしらの寺子屋をひらく
- 絵を描く、実験をする、習字、工作、農作業、1日日記などなど
- 参加者はいてもいなくても

フロイデ

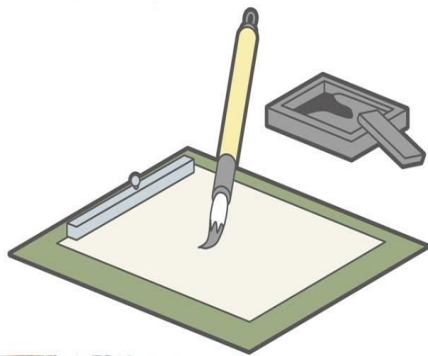
夏の寺小屋

書道

7月23日 7月30日 8月6日 8月20日 8月27日
14時～16時

場所: カフェテリアエルマウ(常陸大宮市上町353)

中止になる場合もございます。ご了承ください。



書道道具持参でお願いいたします



夏の寺子屋 プロジェクト

地元の小学生

95歳男性
手習い師匠



貯金箱作り



2017年現在75歳
常陸大宮市在住の大工さん
常陸大宮市に来て約40年

地域住民が活躍できる場所作りの支援② ～コミュニティカフェでの作品展開催～



当院退院後、2015年2月→作品展示に踏み切る。同年7月に第1回作品展。2017年11月に第3回作品展開催。



厚生労働大臣認定 子育てサポート認定企業 (くるみんマーク認定:平成27年6月23日)

- 病院内保育所(フロイデキンダーガルテン)の運営
 - ・ 24時間・休日・学童・病児保育対応型保育施設
- 女性の継続就業に関する支援
 - ・ 育児休業取得率100% ・ 短時間勤務制度の導入
- ワークライフバランスを促進させる取り組み
 - ・ 1人あたりの残業時間の14.7%短縮
- くるみんマークの認定状況
 - ・ 全国2138の認定企業(医療機関は142機関)
 - ・ 茨城県では25企業(2番目の医療機関)
 - ・ 県北地域では初めての認定企業

リハビリテーション事業部の Instagramを始めました！

当事業部の情報や求人関連情報、
日々の活動をお届け！

療法士絶賛募集中！

詳細はこちらをクリック！！



Instagram

QRコードはこちら



@simura_rihabiri

https://www.instagram.com/simura_rihabiri?utm_source=qr&igsh=cG12YW14dWhieGVq